

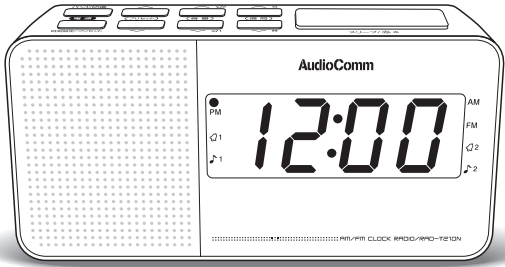
取扱説明書

保証書付

AM/FMクロックラジオ

型番：RAD-T210N
品番：07-7929

このたびは、AudioComm® AM/FMクロックラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。本機の性能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

	危険 この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
	警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

警告			
	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。		乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する ●乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
	万一、内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。		表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない ●火災・感電の原因となります。
	本機を分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。		本機や電源コードの上に重いものをのせたり、コードの上に本機をのせない ●コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	海外では使用しない。自動車・船舶などの直流DC電源には接続しない ●火災の原因となります。 ●この機器を使うのは日本国内のみです。		電源コードを敷物などで覆わない ●気づかず重いものをのせてしまい、火災・感電の原因となります。
	電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●修理をご依頼ください。		電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない ●コードが破損して火災・感電の原因となります。
	雷が鳴り始めたら、安全のため本機及び電源コードに触れない		浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない ●感電や故障の原因となります。

注意			
	ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。		濡れた手で電源プラグを抜き差ししない ●感電の原因となることがあります。
	電源コードを熱器具に近づけない ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。		電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らない ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ずプラグ部を持って抜いてください。
	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。		お手入れの際には安全のため電源プラグをコンセントから抜く ●感電の原因となることがあります。
	音量を抑える。大きな音で聴き続けない ●聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。		移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く ●コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
	指定以外の乾電池は使用しない。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない ●乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。		旅行などで長時間本機を使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、乾電池も取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。
	乾電池は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる ●間違えると乾電池の破裂、液もれにより火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。		電源プラグとコンセントの接続部を定期的に掃除する ●電源プラグとコンセントの間にほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こすことが知られています。年に数回、定期的にプラグのほこりを取り除いてください。梅雨期前が効果的です。 ●使用環境にもよりますが、2年に1回程度、機器内部の掃除をお勧めします。最寄りの販売店にご相談ください。
	ほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。		

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
(ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ)本書のご提示がない場合
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
(ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AM/FMクロックラジオ			★お買い上げ日：	年	月	日
型番	RAD-T210N	品番	07-7929	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)			
お客様	★お名前			様			
	★ご住所	〒	—				
				電話	(		)

修理メモ

販売店	★住所	店名	電話	

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9：00～17：30 土曜 9：00～17：00 日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9：00～17：00 土・日・祝日及び年末年始は除きます
07-7929A	

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

	警告 ●火中への投入、加熱、分解をしない ●取り外した乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない		注意 ●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に使わない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく
--	---	--	---

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

主な仕様

電源	AC 100V 50 / 60Hz 5W	バックアップ用乾電池：DC3V(単3形乾電池×2本：別売)
受信周波数	AM：522～1620kHz	FM：76～108MHz(FM補完放送「ワイドFM」対応)
アンテナ	AM：内蔵フェライトバーアンテナ	FM：ワイヤーアンテナ
外形寸法	幅190×高さ90×奥行57mm(突起物を除く)	
質量	約410g(バックアップ用乾電池を除く)	
時計精度	月差約±30秒	
付属品	取扱説明書(保証書付)	

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。※本書のイラストは一部製品と異なる場合があります。

各部の名称

上面

①

③

⑤

⑦

⑨

②

④

⑥

⑧

前面

⑩

⑪

後面

⑫

⑬

⑭

⑮

①電源／バンド切換ボタン

②時刻設定／プリセットボタン

③プリセットボタン(へ)

④プリセットボタン(へ)

⑤音量(へ)／アラーム2ボタン

⑥音量(へ)／アラーム1ボタン

⑦選局(へ)／分設定ボタン

⑧選局(へ)／時設定ボタン

⑨スリープ／スヌーズ／照度ボタン

⑩スピーカー

⑪ディスプレイ

⑫電池ボックス

⑬FMワイヤーアンテナ

⑭電源コード

⑮電源プラグ

バックアップ用乾電池の入れかた

バックアップ用乾電池を装着しない場合、停電時や電源プラグを抜いたときに現在時刻設定やアラーム時刻設定、ラジオのプリセット登録内容などが失われます。乾電池を正しく装着のうえご使用ください。

①電池ボックスの部を押しながら下にスライドさせて開けます。

②単3形乾電池×2本(別売)を⓪と⓪の向きに注意しながら装着します。※側から先に装着してください。

③電池ボックスカバーを元通りにしっかり閉めます。

単3形乾電池×2本(別売)

【ご注意】乾電池を交換する際には電源プラグをコンセントに差し込んだまま行ってください。電源プラグを抜いてから行くと時刻やプリセット登録内容がリセットされてしまいます。

ラジオを聴く

本機はモノラル仕様です。ステレオ音声での受信はできません。

①電源／バンド切換ボタンを押します。ラジオの電源が入ります。

②必要に応じて電源／バンド切換ボタンを押し、お聴きになりたいバンドを選びます。AMラジオ受信時はAMランプが、FMラジオ受信時はFMランプが点灯します。

③選局(へ)／分設定ボタンまたは選局(へ)／時設定ボタンを押して、聴きたい放送局に合わせます。

④音量(へ)／アラーム2ボタンまたは音量(へ)／アラーム1ボタンで、音量を調節します。音量の上げすぎにご注意ください。

⑤ラジオを切るときは電源／バンド切換ボタンを長押しします。現在時刻表示になります。

【ヒント】

●周波数表示や音量表示は、約5秒経過すると現在時刻表示に戻ります。

●選局(へ)／分設定ボタンまたは選局(へ)／時設定ボタンを長押しすると、周波数が自動で送られ、いちばん最初に受信した放送局で止まります。

●本機はFM周波数帯域が76～108MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。FM補完放送「ワイドFM」とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のために新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

よりクリアな放送を楽しむために…

●AM放送の場合

AMアンテナはラジオに内蔵されています。ラジオの向きを変えて調整してください。

●FM放送の場合

ワイヤーアンテナを伸ばし、アンテナ及び本機の位置や向きを調整してください。

テープや画紙などで留めます。

よく聴く放送局をプリセット登録するには

AM／FM各最大10局まで登録できます。

①登録したい放送局を受信し、時刻設定／プリセットボタンを長押しします。「P01」が点滅表示されます。

②プリセットボタン(へ／へ)を押して登録したいプリセット番号を選び、時刻設定／プリセットボタンを押します。登録が完了します。

プリセット登録した放送局を聴くときは、プリセットボタン(へ／へ)を押して登録番号を選んでください。プリセット番号表示は、約3秒後に周波数表示になり、さらにその約5秒後に現在時刻表示になります。

【ご注意】プリセット登録中に約5秒間何も操作しない時間が続くと、操作がキャンセルされます。

【ヒント】プリセット内容は放送局を上書きすることで書き換えることができます(消去することはできません)。

現在時刻の設定方法

①電源プラグを家庭用コンセントに接続します。時刻が設定されていない場合は、時刻表示が点滅します。

②点滅している間に選局(へ)／時設定ボタンを押して「時」を設定します。その後、選局(へ)／分設定ボタンを押して「分」を設定します。

●本機の時刻表示は12時間表示です。午後の場合はPMランプが点灯します。

●設定中に約5秒間何も操作しない時間が続くと、その時点で時刻が確定し、点滅が終了します。

●時刻設定をやり直すときは、時刻設定／プリセットボタンを長押しし、時刻表示が点滅したら、上記と同様の操作で修正してください。

【ご注意】電源が入っているとき(ラジオを聴いているとき)は時刻設定はできません。電源／バンド切換ボタンを長押しして、電源を切ってから操作してください。

ディスプレイの明るさ調節について

SNOOZE

電源が切れているときにスリープ／スヌーズ／照度ボタンを押すと、ディスプレイの明るさを2段階で切り換えることができます。

スリープ機能について

SNOOZE

ラジオを聴いているときにスリープ／スヌーズ／照度ボタンを押すと、スリープ設定ができます。

●スリープ／スヌーズ／照度ボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が90→80→70……10→OFFと10分単位で減っていきます。自動で電源が切れるまでの時間を選んでください。

●スリープ機能を停止する場合は、「OFF」を選んでください。

●スリープ設定後にスリープ／スヌーズ／照度ボタンを押すと、電源が切れるまでの時間を約3秒間表示します。

アラーム機能について

電源を切った状態で操作してください。

●本機では、アラーム1とアラーム2にそれぞれアラームを設定することができます。また、アラーム音はラジオとブザーの2つから選択できます。

●ラジオをアラーム音に設定する場合は、アラーム起動時にお聴きになりたい放送局を受信し、音量を適切に調節したうえで電源を切って、以下の操作をしてください(このときに設定した音量で起動します)。

●ブザーの音量調節はできません。

※ここではアラーム1への設定方法を説明します。アラーム2に設定する場合は、文中の「音量(へ)／アラーム1ボタン」を「音量(へ)／アラーム2ボタン」に読みかえて操作してください。

①電源が切れている状態で、音量(へ)／アラーム1ボタンを押します。

●ブザーで起動させたいときは、音量(へ)／アラーム1ボタンを1回押してください。アラーム1ランプと時刻表示が点滅します。

●ラジオにて起動させたいときは、音量(へ)／アラーム1ボタンを2回押してください。マークランプと時刻表示が点滅します。

アラーム1ランプ(ブザー)

マークランプ(ラジオ)

②時刻表示が点滅している間に選局(へ)／時設定ボタンと選局(へ)／分設定ボタンを使ってアラームの起動時刻を設定します。

操作のしかたは「現在時刻の設定方法」と同じです。そのまま約4秒すると設定が確定し、現在時刻表示に戻ります(アラーム設定が有効なときは、設定に応じたアラーム音のランプが点灯します)。

アラームが鳴ったら

●アラームを止めるには、電源／バンド切換ボタンまたは音量(へ)／アラーム1ボタンを押してください(この状態では、アラーム1ランプが点灯しており、翌日の同じ時刻に再び起動します)。

●アラーム設定自体を解除する場合は、アラーム1ランプやマークランプが消えるまで、音量(へ)／アラーム1ボタンを数回押してください。

スヌーズについて

SNOOZE

アラーム起動中にスリープ／スヌーズ／照度ボタンを押すと、一時的にアラームが鳴り止め、約9分後に再度鳴ります。スヌーズ中はアラーム1ランプまたはマークランプが点滅します。

ブザーとラジオを切り換えるには

いったん設定したアラーム音を切り換えるときは、音量(へ)／アラーム1ボタンを押して、アラーム1ランプまたはマークランプの点灯表示を切り換えてください。そのまま約4秒すると変更が確定し、現在時刻表示に戻ります。

【ご注意】約4秒間何も操作しない時間が続くと、その時点で設定が確定し、現在時刻表示に戻ります。必要に応じて、最初から操作をし直してください。

故障かなと思ったら

症状

チェック項目

電源が入らない

●電源プラグは正しく家庭用コンセントに接続されていますか。

ラジオの音が出ない

●電源／バンド切換ボタンを押して電源を入れましたか。

●音量が最小になっていませんか。

ラジオに雑音が入る

●近くで携帯電話を使用していないですか。

●テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると雑音が入ることがあります。また、テレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機をテレビから離してください。

アラーム時にラジオが起動しない

●ラジオの音量を最小にしたまま設定しませんでしたか。

お手入れのしかた

●本体や操作ボタンなどが汚れたら、柔らかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後に乾拭きをしてください。

●シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。